

平成 30 年度調査研究課題一覧

平成 30 年 7 月 20 日現在

●新成長戦略研究

部	研究課題	年度	担当	区分
環境科学部	災害時における土壌中有害物質の前処理とスクリーニング分析法の開発（チャレンジ枠）	30	長島	新規
医薬食品部	健康長寿静岡の新たな機能性食品産業の創出	28～30	山本	継続

●受託研究

部	研究課題	委託機関	年度	担当	区分
環境科学部	沿岸部における深部地下水環境の解明およびデータベース構築に向けた水文地質学的研究	産業技術総合研究所	28～30	村中	継続
医薬食品部	ファルマバレープロジェクト創薬探索研究	静岡県産業振興財団	16～32	安藤 中村	継続
	がん幹細中核因子 YAP/TAZ の選択的翻訳を司る FTSJ1 の阻害剤開発	岡山大学	30	安藤	新規
	肺がん転移抑制を目指した分子標的薬開発	藤田保健衛生大学	30	安藤	新規

●一般研究

部	研究課題	年度	担当	区分
環境科学部	富士山地域における未利用エネルギー活用に関する研究	28～30	伏見	継続
	未規制化学物質の分析法に関する研究	29～31	小郷	継続
	大井川流域における地下水熱交換システム適地評価に関する研究	30～32	岡	新規
微生物部	ノロウイルスの流行と遺伝子型の関連性に関する研究	29～30	阿部	継続
	動物由来感染症の感染予防を目指した一斉迅速診断法の開発	29～30	村田	継続
	静岡県におけるマダニの日本紅斑熱リケッチア保有状況について	30～31	大石	新規
	レジオネラ属菌の分子疫学解析手法に関する研究	30～31	水本	新規
	細菌学的知見による食肉を主原料とするそうざい半製品の重要管理点に関する研究	30～31	森主	新規
医薬食品部	畜水産物中に残留する動物用医薬品一斉試験法の検討	29～30	渡邊	継続
	機能性成分等に関する調査 -健康食品等を上手に利用するために-	29～30	小笠原	継続
	一般用漢方製剤等の知事承認申請における規格試験法の妥当性評価に関するガイドブックの作成	29～30	浜尾	継続
	強壯用医薬品類縁体のスクリーニング法の開発	30～32	金子	新規
大気水質部	西駿河湾海域への汚濁負荷量の把握	30～31	田村	新規
	光化学オキシダントの発生予測に関する研究	29～30	結城	継続
	大気環境常時監視テレメータシステムに関する調査研究	30～31	前田	新規

●共同研究

部	研究課題	共同研究機関	年度	担当	区分
環境科学部	重元素同位体をトレーサーとした産地判別手法の確立 ーワサビに着目してー	総合地球環境学 研究所	28～30	神谷	継続
	ゲノム網羅的な発現遺伝子を指標としたブナ林の環境 影響評価	北海道大学	26～30	村中	継続
	定点カメラによるライチョウの生息環境モニタリング 手法の開発	国立環境研究所 I型研究	29～30	神谷	継続
	炭素・窒素安定同位体比を用いたワサビ田の生物の食 物の推定	総合地球環境学 研究所	30	伏見	新規
	富士北東麓における地下水涵養機構と深部地下水流動 系の解明	山梨県富士山科 学研究所	30～32	村中	新規
	山中湖の低質環境の現状把握：水質浄化のための基礎的 研究	山梨県富士山科 学研究所	30～32	村中	新規
	静岡県中部地域平野部における地下水環境の解明に関 する研究	産業技術総合研 究所	30～32	村中	新規
微生物部	公衆浴場等施設の衛生管理におけるレジオネラ症対策 に関する研究	国立感染症研究 所	28～30	長岡	継続
	下痢症ウイルス感染症の分子疫学および流行予測に関 する研究	国立感染症研究 所	29～31	阿部	継続
	下痢原性細菌におけるサーベイランス手法及び病原性 評価法の開発に向けた研究	国立感染症研究 所	30～32	長岡	新規
	機能性ナノ粒子を用いた高感度かつ迅速なノロウイル ス検体技術の開発	静岡大学	29～30	阿部	継続
医薬食品部	脳腫瘍治療薬を目指す新規サリチル酸類縁体の合成研 究	県立静岡がんセ ンター	29～31	安藤	継続
	悪性グリオーマ由来がん性幹細胞を標的とした新規低 分子化合物の開発	県立静岡がんセ ンター研究所	27～31	安藤	継続
	PD-1/PD-L1 阻害活性を持つ新規低分子化合物の開発	県立静岡がんセ ンター研究所	29～31	安藤	継続
	セラミド合成酵素を標的とした肺がん転移抑制剤開発	藤田保健衛生大 学	30～31	安藤	新規
	癌幹細胞特異的な翻訳機構阻害剤の探索	岡山大学	30～31	安藤	新規
大気水質部	PM2.5 の環境基準超過をもたらす地域的/広域的汚染機 構の解明	国立環境研究所 II型研究	28～30	矢嶋	継続
	森林生態系における生物・環境モニタリング手法の確立	国立環境研究所 II型研究	28～30	井口	継続
	WET 手法を用いた水環境調査のケーススタディ	国立環境研究所 II型研究	28～30	山内	継続
	海域における水質管理に係わる栄養塩・底層溶存酸素状 況把握に関する研究	国立環境研究所 II型研究	29～31	山本	継続

部

●自主研究

部	研究課題	年度	区分
環境科学部	外来不快害虫ヤンバルトサカヤスデの分布・生態特性の解明	30	新規
	静岡県に関する気候変動適応情報の収集整理	30	新規
	海岸域におけるマイクロプラスチック等の調査に関する研究	30	新規
医薬食品部	ヒトノロウイルスの培養と抗ノロウイルス化合物 DBFTC の作用メカニズムの解明	30	新規
	健康食品中医薬品等成分のスクリーニング法の開発	30	新規

部	新成長戦略	受託研究	一般研究	共同研究	自主研究	計
環境科学部	1	1	3	7	3	15
微生物部			5	4		9
医薬食品部	1	3	4	5	2	15
大気水質部			3	4		7
計	2	4	15	20	5	46